

## 第219回撮影例会報告

報告者 相澤幹事

日時 平成25年11月20日(水) 8時～17時45分 晴れ 参加者10名  
撮影場所 箱根・蓬萊園、千条(ちすじ)の滝、仙石原・長安寺、元箱根・恩賜箱根公園  
撮影対象 紅葉、滝、五百羅漢、芦ノ湖と富士山

秋晴れの朝、7時50分太田さんと香取さん提供・運転の車に参加者10名が分乗して大船駅前を出発した。西湘バイパスを經由し箱根・小涌園先の蓬萊園を目指す。途中、車の進行正面に中腹まで白雪を纏った富士山がきれいに望めた。

9時30分蓬萊園着。入口付近の園内には紅・黄葉に色付いた立木がかなり見受けられた。撮影時間を約1時間として、思い思いに園内に散り逆光に輝いている紅葉にカメラを向けた。時季的には少し早いのか、紅葉の名所としては思った程の圧巻ではなかったが、色のきれいな部分を選んで青空に透かすようにして撮った。逆光に輝いている紅葉のアップぎみの切り取りから、立木全体のワイド風景とバラエティに富ませて紅葉風景を狙ってみた。10時20分ここでの撮影を終わり、次の撮影地に移動した。

11時40分、「千条(ちすじ)の滝」着。この滝は落差が3メートル位と低いが、滝の名の如く太い流れ細かい流れが幅約20メートルに渡って強弱の変化をつけて落ちているので、カメラのファインダーでいろいろに切り取ると変化のある絵になる所である。足場が平らな地面で三脚も立てやすくじっくり構図を決めて落ち着いて撮影できる。

水量があまりない滝なので流れが柔らかく撮れるように1/10秒以下のスローシャッターで試みた。時間的に太陽の位置が悪かったか、谷あい大きな木立に囲まれているせいで、太陽光が入っていなかったのが残念であった。滝の流れに光が入ったらまた変わった情景が撮れる所だと思った。箱根は他にめぼしい滝がないせいか観光客も多く滝を背景にして記念写真を撮っていた。

11時20分、谷間で冷たい風が吹き抜け、寒く手もかじかんできたので程々に撮影を終える事にした。

強羅まで移動しそば屋で昼食を取った。(11時45分～12時30分)

午後は仙石原・長安寺へ移動し紅葉と五百羅漢を撮影する事にする。

12時50分、長安寺着。本堂前に再集合を約して50分の撮影時間を予定する。本堂裏の紅、黄葉が逆光で見ると輝いて見え見頃であった。特に黄葉が光を透過して明るくきれいでアップで構図を決める。建物の屋根をあしらって黄葉の立木を横や縦形で絵作りしてみた。本堂裏の紅、黄葉は午後の明るい光を受けて見応えがあった。境内の斜面に広がる滋味深い表情の五百羅漢と黄葉をからませて構図を試みるも中々うまくいかない。ここでの黄葉撮影はかなり堪能できた。

13時40分、本日最後の撮影地、恩賜箱根公園へ向かう。

14時20分、恩賜箱根公園着。ここでの撮影は約1時間として、正面入り口よりきれいな石畳が組まれた長い石段を登り、富士山と芦ノ湖が一望できる展望台に出た。箱根外輪山の向こうに雪を頂いた富士山が見え、眼下には芦ノ湖が見下ろせる。湖上の観光海賊船を点景に入れ箱根の代表的な景観をカメラに収めた。富士山は少し霞んでいたが全姿が見られた。ここではこの時季、富士山の他は対象になる様な被写体が見当たらないので、「函根離宮」の跡地にある、当時の離宮の建物を思わせる湖畔展望館内のカフェで、窓越しに見られる富士山の眺望を楽しみながら休憩した。展望館のバルコニーからの富士山の展望も素晴らしい。

15時20分、本日の撮影例会を終了して帰途につき、17時45分大船駅前に着き解散した。香取さん運転の車は途中で別れ流れ解散になった。

最後に、本日の撮影例会に快く車の提供と長時間運転をして下さった太田さんと香取さんに厚くお礼申し上げます。

Photo by Aizawa

